

秘書艦  
瑞鳳の

何故か





～前書きと言う名の後書き～

思えば最初に空母レシビを回して出てきたのがこの瑞鳳でした。  
それ以来赤城と共にずっと我が機動部隊の主力として活躍して貰ってます。

最初の頃「軽空母ですが、練度が上がれば、正規空母並みの活躍をおみせ出来ます」  
って言ってたから「あー、改造で正規空母になるのかー、へー」と勘違いした提督は  
僕だけではないはず。  
で、でも艦載機の数こそ少ないものの、持ち前の幸運と低燃費で大活躍ダヨ！  
そしてなにより格納庫もまさぐり放題だしね！やったぜ！

なので今回は秘書艦として仕事する瑞鳳のまさぐられる日常を淡々と描きました。  
今回も最終的に時間が全然なくなっちゃって締め切りぎりぎりでしたけど  
楽しんで貰えると幸いです。

では本編どうぞー。

TEL

～奥付～

初出:コミックマーケット85

発行:こーひーめーかー～Coffee Maker～

発行者:TEL

印刷:ねこのしっぽ様

URL:<http://coffeemaker01.blog83.fc2.com/>

mail:sikuhaku\_1@hotmail.com

私の作った  
たまご焼き食べるっ？

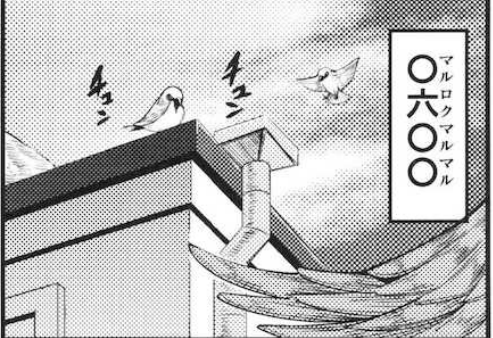




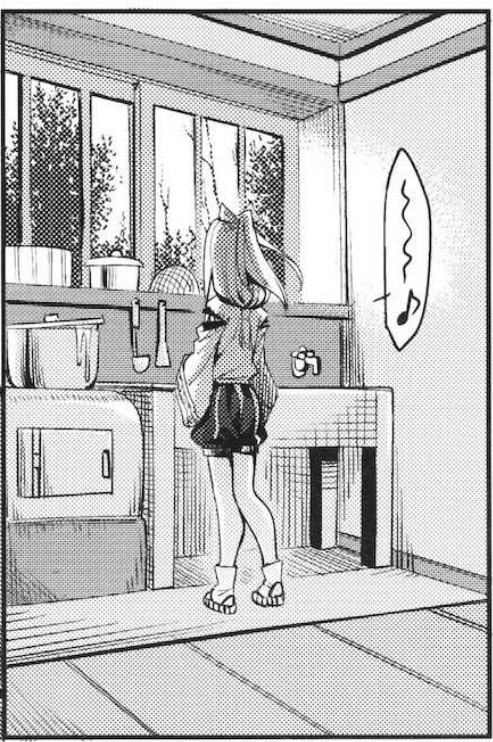
ってまだ寝てる…

提督ーっ

そろそろ  
起きようよー



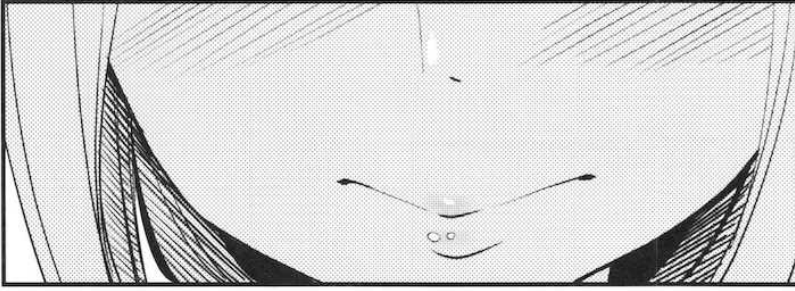
マルロクマルマル  
〇六〇〇



よしっ



朝ごはん  
できてるよー



もー…  
自分が朝ごはん  
作ってくれって  
言ったクセに…



提督！

早く起きて  
くれないと…



ZZZZ



なーんて…



えっ!?



ちゅー…

しちやうよー？



瑞鳳のせいで  
朝からこんなにな  
ってしまいました

これじゃ仕事に  
集中できないな！

秘書艦として  
なんとかかしてくれ

なんで私の  
せいなのよ

朝ご飯……

ちゅっ!?  
てーんぐっ!?

んおー!!

ゴウ

冷めちゃう……っ

あ

あ









マルナナマルマル  
〇七〇〇

とこほあ...だめ...!!

んっあ...んっ!!

子宮のほっかり  
ぐりぐりしちゅ...  
ぬぽ!!

あ...あ...い...!!

提督う...っ!!  
もう二十分以上...  
経ってるよ...おっ!!

朝はただでさえ  
時間ないのに...!!

ぬぽ...ぬぽ...

悪い悪い

瑞鳳の感じてる姿が  
可愛くてつい...な



すぐ  
終わらせるから...

ちよーつと我慢  
してくれな?

えん?えん?  
えん?えん?



らめえ...!!  
おまんこいれる...!!

ふあ...あ...あ...あ...

ちゅ

ちゅ

ちゅ



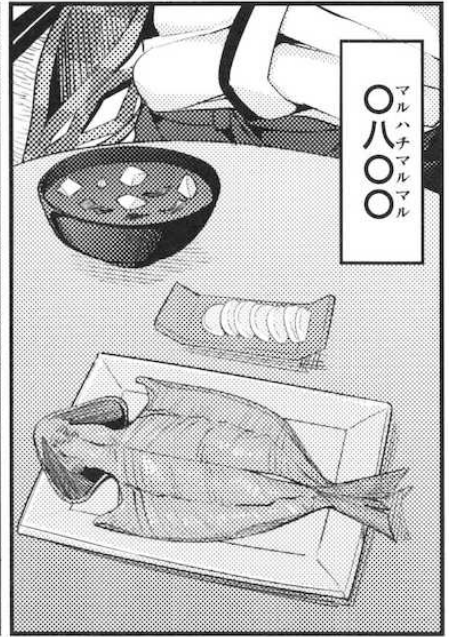


あれから  
さらに二回もして  
もう時間ギリギリ…

提督のバカ…

もどもど

みんげんめちゅ…



マルハチマルマル  
〇八〇〇



たし



瑞鳳  
おかわりー

はいは…



今日の出撃予定は？

あー…今日は  
出撃はなし

この前の海域突破で  
ずいぶんと資源を  
消耗しちゃったからな…

空母機動部隊整列!!

ではこれより  
艦載機の飛行訓練を  
行います

なお我が鎮守府は  
現在資源不足の  
只中にあります

わい わい

各自事故等で  
艦載機を破損して  
無駄にボーキサイトを  
消耗しないよう  
くれぐれも  
注意して下さい

は  
〜い…

ドド…

んっ  
!!?



どこか具合でも  
悪いの？

あ…いや…その…



瑞鳳さんっ?!



調子悪い  
←ミスを連発  
←ホーキがマッハ



…  
…拾い食いでも  
したのかしら…?  
心配ね…

そんな  
赤城さんじゃ  
ないんだから…



衛生兵!!  
すぐに  
ドックへ!!

だっ大丈夫ですッ!!

一人で  
行けますのでッ!!



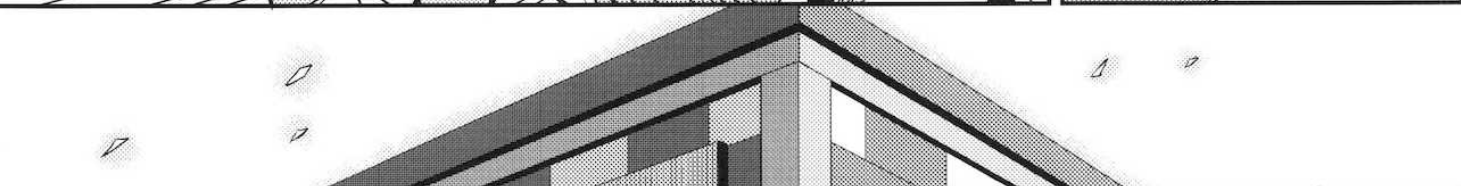


脚開いたら  
今朝の提督のが  
垂れてきたなんて

言える訳  
ないじゃない!!!



タッ  
タッ  
タッ



あーっと…  
何かあったのか…?

今朝はどこかの  
変態提督のせいで  
恥ずかしい  
思いたとかは

全っ然なかった  
ですけどー!?

そ、そうか…  
迷惑かけるな…



はいお弁当ッ!!!

ヒトクマアル  
一〇〇〇

ヒトゴーマルマル  
一五〇〇



ちよつ…提督う…つ

そんなトコ  
まさぐるの  
やめてよお…つ!



仕事…つ…  
しようよお…つ

と言いつつ  
瑞鳳の割れ目からは  
愛液がどんどん滴って  
くるのであった

このへんたい  
てーとく…

はあ

はあ

JUN



司令官!!  
遠征部隊が無事  
帰還したわ!!

司令官さんに  
お土産なのです!!



お、お帰りー…

あら?  
瑞鳳だけ?

え、えっと…  
こつ工廠に新実験の  
開発を訓練しに  
行ったよ?

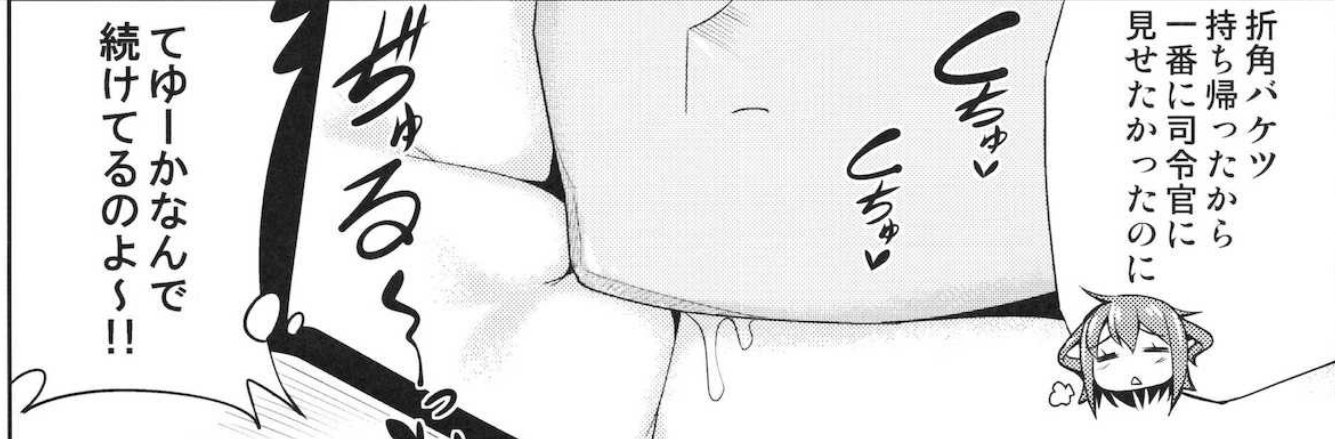
そっかー…  
器用なのね  
司令官…



よりによってこんな時に  
帰ってくるなんて!!



司令官は?



折角バケツ  
持ち帰ったから  
一番に司令官に  
見せたかったのに

てゆーかなんで  
続けてるのよ!!

ちゅるん

ちゅい  
ちゅい

ほな

あ…開いちや…つ  
だめえ…っ!!

瑞鳳は一人で  
書類整理?

このままじゃ…  
あと少しで…っ

イク…っ

ふよこ  
イル…っ

ちよつと瑞鳳  
大丈夫?

なつ  
何がッ!?

何がじゃないわよ

心なしか  
顔が赤いような…

風邪でしたら  
すぐ診て貰ったほうが  
いいのです



ぜっ全然大丈夫ッ!!  
ホラ!!私!!元気!!

プミクク...

ホントかなあ...

ホラ二人とも  
瑞鳳の邪魔しないの

それより  
遠征の打ち上げに  
間宮で甘味を  
頂きましょう

イステラレ



アイスレ



もち提督のツケで♥



私いちご大福に  
しよっかなー  
電は?

きんつばなのですっ

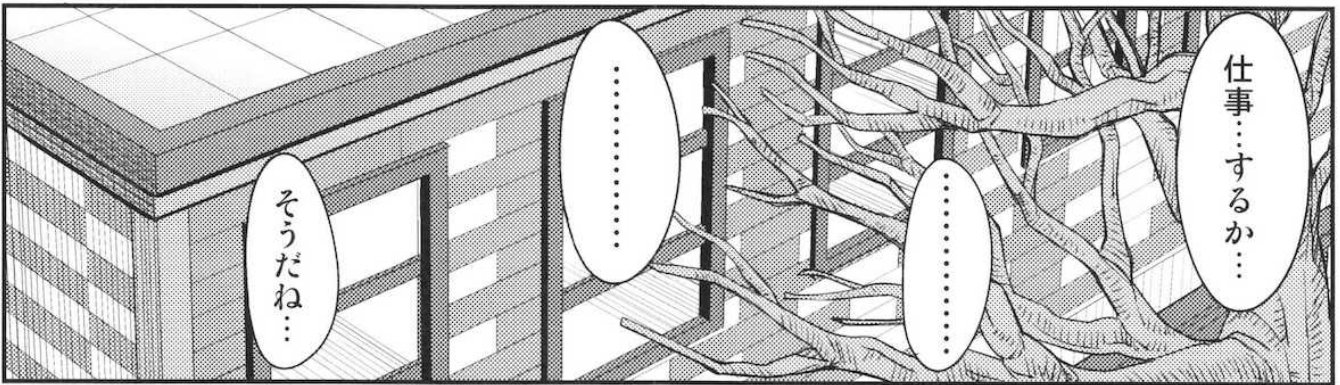
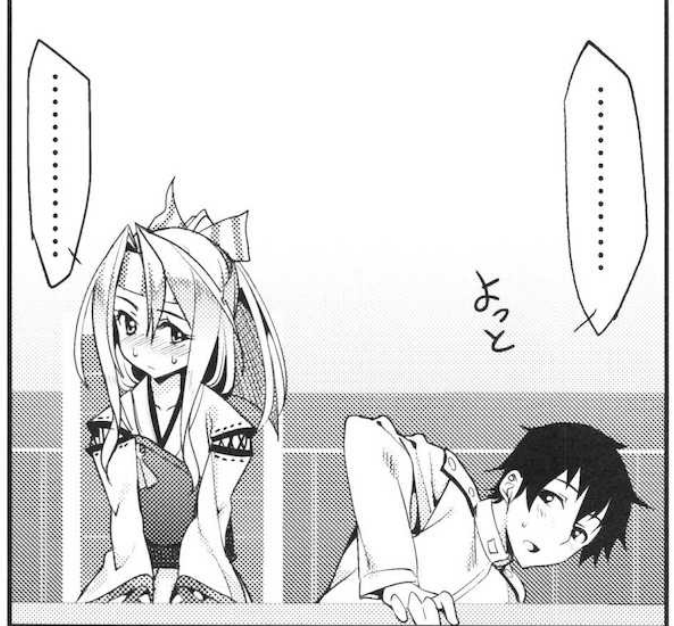
おっ渋いわねー

それじゃ私たちは  
間宮に行くけど...

あ・な・た・た・ち・も  
ほ・ど・ほ・ど・に・し・て  
『お・仕・事』し・な・さ・い・ね

今夜の酒の肴に  
なりたく  
なかつたらね



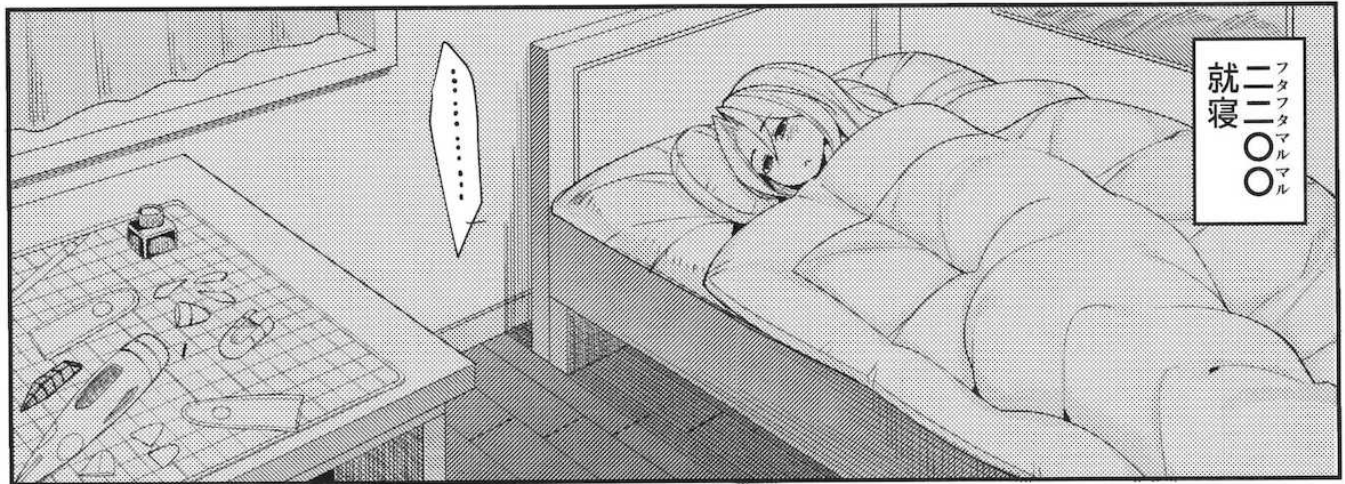




フタヒトマルマル  
二〇〇〇  
入浴

千歳姉え…どうしよ…  
なんかまた大きく  
なっちやったみたい…

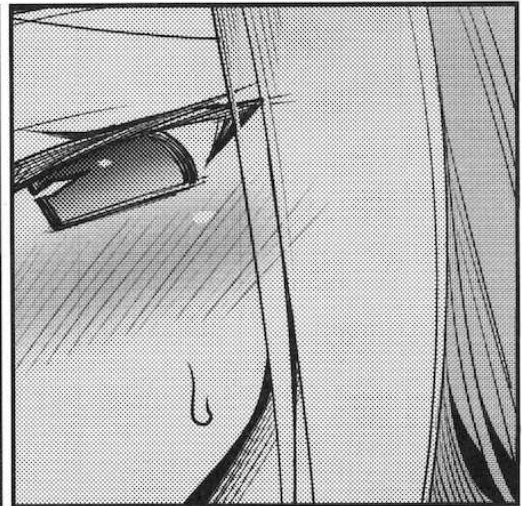
ふふっ千代田も  
空母になつたんだから  
そのくらいの大  
きさは普通よ♪



フタフタマルマル  
二二〇〇  
就寝



……  
むっ





提督…

パン…

ん？瑞鳳か？  
どうした？

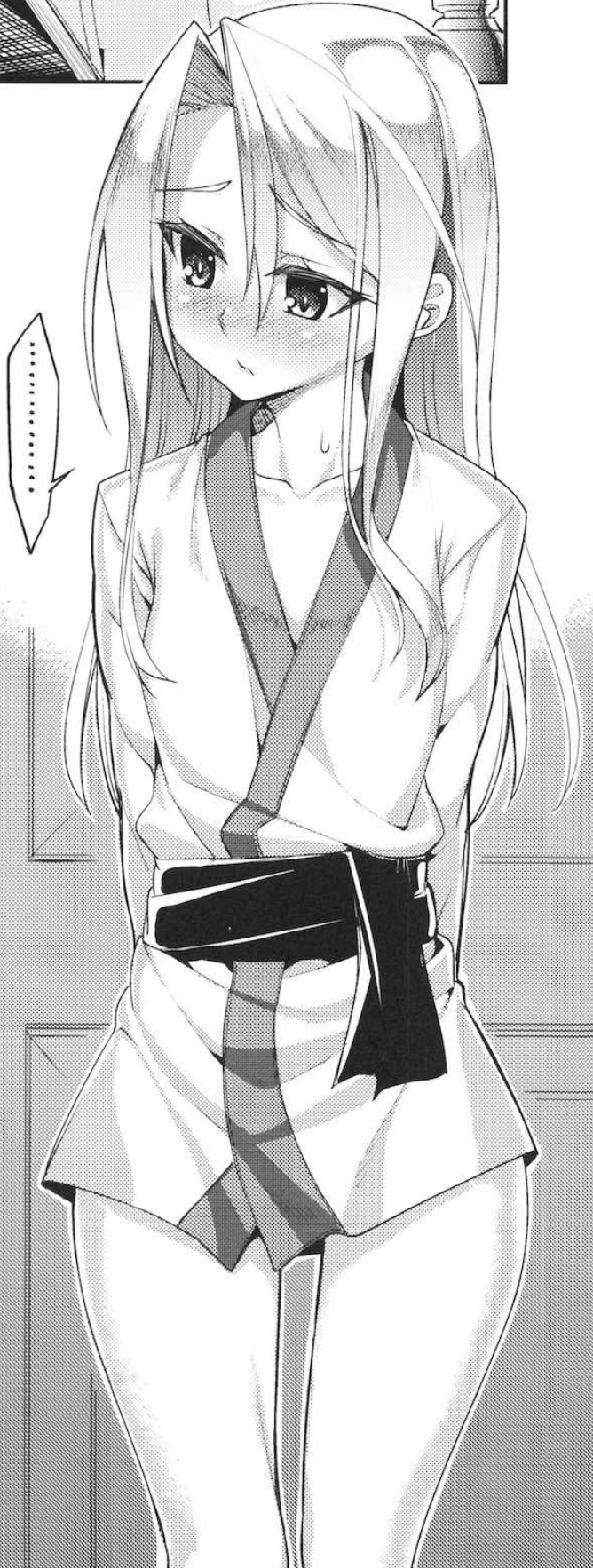


フタフタフタマル  
〇



なんで…今日に限って  
夜伽相手に  
呼んでくれないのよお…

こ…こっちは…  
昼間のこと  
思い出しちゃって  
眠れないのにい…!!



……………



あー仕事やめやめ!!

そういや昼間は  
寸止めで終っちゃった  
からなあ…

おいで…瑞鳳



瑞鳳のおまんこ…  
ちよつと  
いじっただけで

にゆる

にゆる

指三本も飲み込むほど  
蕩けていく…



にゅ  
にゅ  
にゅ  
にゅ

瑞鳳はなんて  
いやらしい娘なんだ!!

それって提督の  
せいでしょお!!!





私のことを何度も  
開発調教するから…



提督がこの  
かちかちの  
おちんちんで

はきゅんはきゅん

はきゅんはきゅん

すわすわ  
わすわ



私まで変態に  
なっちゃった  
じゃない…

んんん

はきゅんはきゅん  
はきゅんはきゅん  
はきゅんはきゅん

ちゅんちゅん



んんん

はきゅんはきゅん  
はきゅんはきゅん

既に提督のおちんぽに  
慣らされてる私は

提督の精液：濃くて  
すっごくHな臭い：

ほわ  
あん  
ん

あ  
い  
は  
あ

パブロフの犬みたいに  
この臭いだけで  
この期待感だけで  
おまんこが軽く  
イってしまふ

トロー

んっ  
っ  
っ  
!!!

ん  
ん  
ん  
ぬぱあ  
おお  
おお  
おお  
おお



ふふふ  
すっかり  
スイツチ入った  
みたいだな

提督う…っ  
はやくう…っ

はっ

はっ

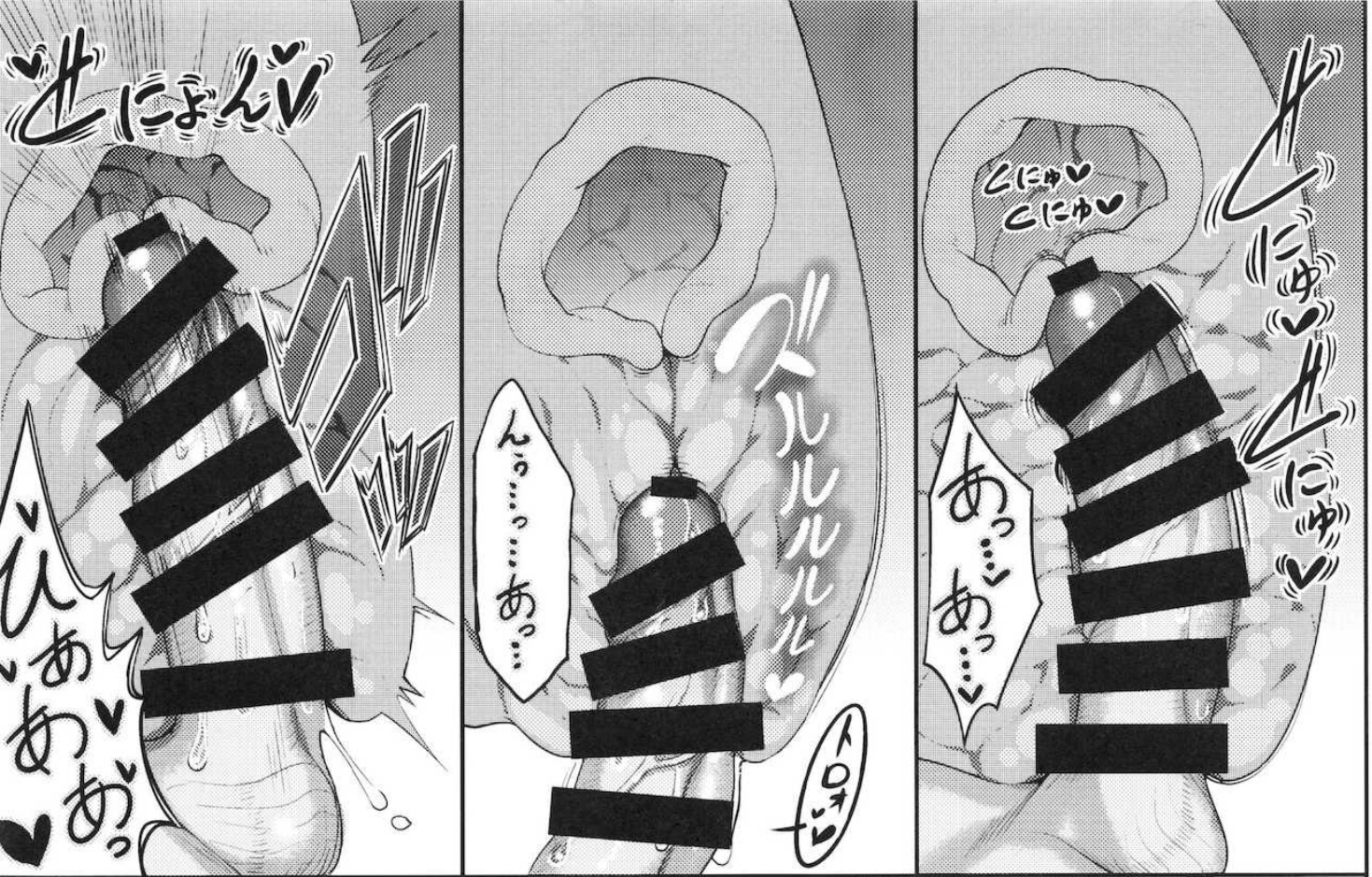
はっ



ふあああっ♡

提督の…っ…  
…おつき…っ♡

んんんんん  
んんんんん  
んんんんん  
んんんんん  
♡



おはよう  
あ  
あ  
あ

んっ...あっ...  
ルルルルル  
ん

あっ...あっ...  
にゅにゅにゅ  
にゅにゅにゅ

今のだけで  
また...っ...  
イっちゃった...

むっ胸はあ...っ  
だめえ...っ...!  
小さいからあ...っ  
恥ずかしいよお...!!

こっちも...♡  
あ  
あ  
あ  
あ  
あ



俺は瑞鳳の  
胸好きだぞ？

感度がいいから  
こうするともっと  
感じてくれるからな

あゝあゝあゝ

あゝあゝあゝ

きゅーん



それに瑞鳳が感じる度に  
アソコがキュウキュウ  
吸い付いてくるのが  
最高に気持ちいい

射精<sup>で</sup>する……っ♡

あ……っ……やば……っ  
……もっ……っ

あゝ

ほゝ

らゅ

コノ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

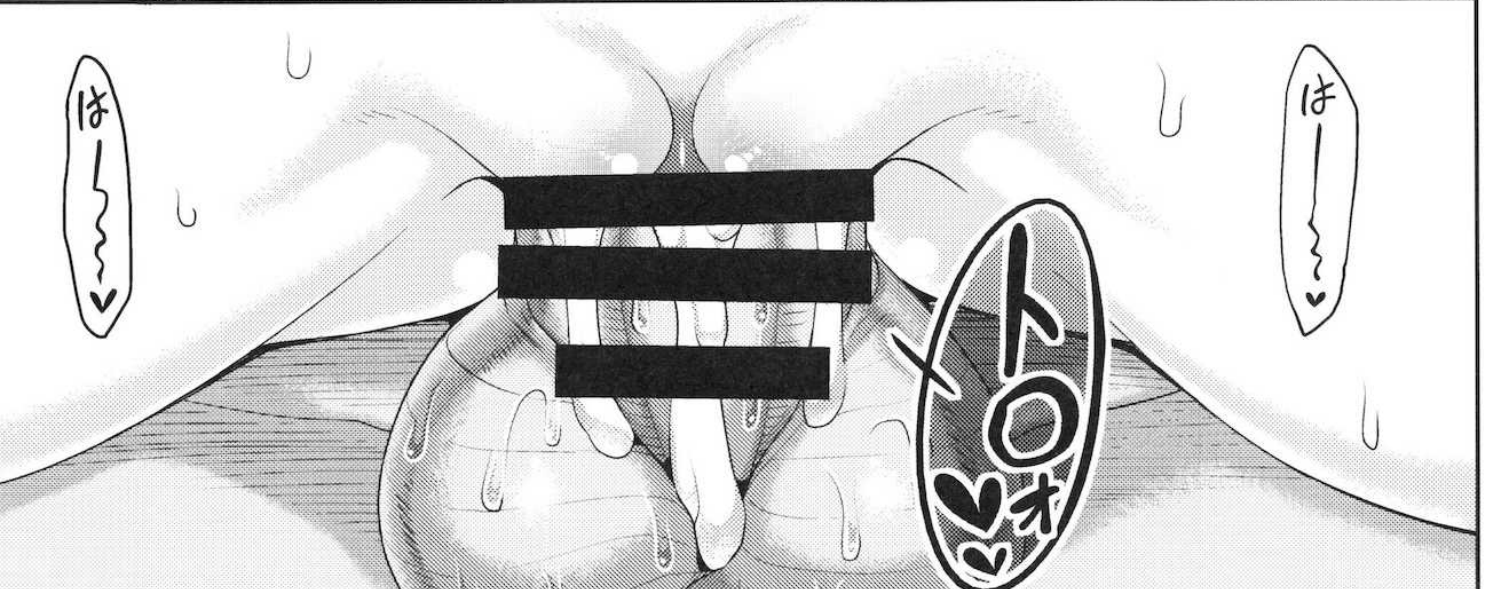
ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ

ひゅ





えう…えう？

まじっ…一回…



はあ

はあ

お腹の中…  
暖かくて  
きもちいい…

瑞鳳…



ひびく  
ひびく  
ひびく

あ

あ

シユッ

アハハハハ  
アハハハハ

シユッ  
シユッ

もあ…  
キリッはあおあっ!!!





…っ…すぐ出すから…っ  
もう少しだけ我慢してくれ



あゝ射精るる



あーやっぱ瑞鳳の  
イってる時の  
おまんこが一番  
気持ちいいなあ…

このへんたい  
しーん…

はちゅ♡

ふあっ

結局昨日はほとんど  
朝までしてしまった…

体がだるい…

おっとダメダメ  
今日も気合入れて  
いかない!!

提督ー?  
起きてるー?

というわけで  
手伝ってくれ

ア!?

今日の昼までだから

おお!! 瑞鳳起きてきたか!!  
はいこれノルマ!!

ふえ?

な…なんなの  
この書類の山…

昨日俺が  
徹夜でやつつけようと  
してた仕事だ

昨日は珍しく瑞鳳から  
誘ってくれたから  
嬉しくてそのまま  
忘れてたんだよ…

ええ!!





秘書艦 瑞鳳の

何んぞや